学校法人微妙学園みみょう幼稚園

令和6年
3月

みみょう幼稚園だより

令 和 6 年 3 月

http://mimyo.org/youchien

感謝、感激、発表会！

新年度がスタートした四月より、一人ひとりが「大好き」や「やりたい」をたくさん見つけて園生活の中で、楽しみながら膨らませていけるように環境や材料、用具などを用意していきました。

子どもたちは、毎日、お友だちと刺激し合いながら、本当にたくさんのことを感じ取っています。そして、どんなに小さなことにもしっかりと心を動かし、手も足も駆使しながら、確実に自分で考え判断しながら成長を重ねてきました。「生活発表会」は、そうした毎日の積み重ねの集大成ともいえる行事でもあります。踊りも歌も劇も、合奏も、一人ひとりの出番や役柄は異なりますが、みんなでつくり上げてみんなが主役の発表会だったと自負しています。子どもたちに、そして、たくさんの応援、ご協力をくださいました保護者の皆さんにも感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

先日実施した二月の誕生会で、大きくなったら何になりたいですか？というインタビューに対して「作家」「折り紙名人」と答える年長さんの姿に、やりたいことを見つけて、しっかりと打ち込んできた毎日が思い起こされ、大変嬉しく思いました。みんなに披露したお楽しみ会でも、発表会での演目、けん玉名人、恐竜博士、なわとび、お笑い、手品…と、それはバラエティーに富んだ出し物の数かずでした。やりたい気持ちを十分に発揮してくれた年長さんに、年少さんも年中さんも、憧れのまなざしで、大きな大きな拍手をおくっていました。

これからも、みんなが、思い切ってやりたいことに、どんどん挑戦できるように、職員一丸となって、力いっぱい応援していきたいと思います。

おひなまつりお茶会

２月１５日（木）は、年長さんの春の恒例行事である「お茶会」でした。裏千家 茶名の許状を取得し専任講師の資格を持つ第二みみょうこども園の松本和子先生が、お手前の披露をしてくださいました。凛と美しく張り詰めた空気の中、みんな姿勢よく正座し、干菓子とお抹茶をいただきました。お運びのお手伝いをしていただいたお母さんたちや先生たちのきれいな着物姿に、年長さんたちもとても嬉しそうでした。同じく第二みみょうこども園から指導に来てくださった原沢子先生からも、「皆さん、とってもお行儀がいいですね。りっぱな一年生になれますね。」と褒めていただきました。美しい日本の文化を体験し、一段と頼もしい年長さんの姿を見ることができました。